

## 地域活性化等支援事業

### 4 地域資源の活用による地域活性化活動支援事業

身近な公共空間である「道」を舞台に、地域資源（景観、自然、歴史、文化、考古、食・産物、祭り等）を最大限活用し、住む人・訪れる人にとって魅力的な九州を実現することを目的に、「九州風景街道」の取組が管内14ルートで展開してい

ます。これらの活動を進める多様な主体（地域住民、NPO、町内会・自治会等）に対して、当協会はその諸活動を支援しています。

平成30年度は11団体の活動を支援しました。

#### 世間遺産事業Ⅲ

日本風景街道 別府湾岸・国東半島海への道推進協議会

##### 事業の内容

- ワークショップの開催
- 「別府湾岸・国東半島海への道世間風景遺産写真展」を開催
- 「第一回日本風景街道世間遺産学会」を開催
- 東陽中学校1年及び3年生に「世間遺産」授業を実施

##### 事業の効果

- 世間遺産ツアーは6会場で実施、約250名の市民が参加し盛況で好評を博した。
- 「世間遺産」について市民の反応は大変良好で継続開催の声が多く寄せられた。



#### 平成30年度 玄界灘風景街道

玄界灘風景街道パートナーシップ推進会議

##### 事業の内容

- 年12回の街道沿線の歴史・文化資源探訪ウォーキングを実施
- 「歩く旅10周年記念ウォーク&懇話会」開催
- 10周年記念グッズ「10年の歩み」フレット「記念手紙」の作成・頒布

##### 事業の効果

- 支援費の活用による資源マップ等の整備は参加者に好評で、この事業のPR活動等にも貢献している。
- 参加者は北九州・赤松・伊万里・大牟田など広い地域からの参加を得ており、また九州風景街道の他ルートからの交流ウォークの企画も出るなど、今後の広がりが期待される。
- 集団歩行が沿線の方たちとの対話を生み、立寄り先では赤岡宿、畦印宿などの活動団体と協働が進んでいる。



ながさきサンセットロード振興会  
会長 坂本 道徳氏

### ロードの認知度、注目度を高めるために積極活動。

日本風景街道に含まれる長崎県西岸の「ながさきサンセットロード」は、全長約280キロの海沿いの道です。国、県、関係自治体、民間団体が結集し、10年前に同ロード協議会が発足。同会の活動を支援するため、3年前に私たちの振興会が設立されたのです。

昨年は天草風景街道、さつまよりみち風景街道と3ルート合同バスツアーを初開催。同ロードの名所を巡って地域活性化を議論しました。さらに96作品が寄せられたフォトコンテスト、40名乗船したサンセットクルージング、1,100名が参加した一斉清掃、地域の文化を学ぶ道の語り部講座など多彩な活動を展開。協会からの支援に厚くお礼申し上げます。

